

(別紙様式1)

平成26年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	本巣市立土貴野小学校		
実 施 期 間	平成26年11月1日(土)		
実 施 概 要	①お弁当作り及び交流しながら食べるお弁当タイム ②観劇会		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input checked="" type="checkbox"/> 自然 <input type="checkbox"/> 歴史 <input checked="" type="checkbox"/> 文化 <input type="checkbox"/> 産業 <input type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input type="checkbox"/> 授業公開 <input type="checkbox"/> 成果発表 <input type="checkbox"/> 交流活動 <input checked="" type="checkbox"/> 講演会等 <input type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	62 人	計 87 人
	地域関係者	25 人	
実 施 状 況	<p>(1) 各家庭で保護者と共にお弁当づくり(第1校時) 9:00までに集団登校「家族でふれあいながら、お弁当作りを楽しむ。」 ・食材や調理方法の工夫が、健康につながることを知る。 ・いつも食事を作ってくれる人へ、感謝の心をもつ。 ・将来、自分で食事作りができるような力につなげる。</p> <p>(2) 観劇会 (第2～3校時) 9:15～10:50 劇団の作品を保護者や地域の方と一緒に鑑賞する。</p> <p>(3) お弁当タイム(第4校時) 11:15～11:45 ・各学級で、お弁当のメニューや作り方などを仲間と交流しながら食べる。 ・交流やお弁当を食べている児童の様子を保護者、PTA本部役員が参観する。</p>		
成 果 及 び 課 題	<p>お弁当作りにおいては、保護者の感想として「お弁当を作るのってこんなに大変なんだね。いつもおいしいのをありがとうと子どもから言われ、取組の意義を感じた。」「自分で作ったお弁当というのが1つの自信につながったようだ。」「土曜日だったため、父親がお弁当づくりの様子を見て、子どもができるようになっていくことに驚いていた。」「献立決めから親子で考え、楽しく取り組めた。」「保育園の妹の弁当も一緒に作ってくれたので、とても喜んでいた。」など、来年も継続して行いたいという意見がほとんどであった。</p> <p>観劇会は、地域にもまだたくさん生息している昆虫たちの世界が舞台の演劇であった。低学年の児童からは、「ぼくも虫たちの世界に行って、仲良くなりたい」など自然愛護に関する感想が多く、高学年の児童からは、「虫も友達も大切にしていきたい。」「たった5人であれだけの劇を演じ切るのはすごい。」など、仲間との関わりや演じる人の仕事にかかる姿勢についての感想が多かった。命の大切さ、自然を守ることの意味、仲間との友情や信頼、働くことの意義などについて学ぶことができた。</p> <p>課題としては、お弁当タイムの保護者の参観者数があまり多くないため、協力を依頼する方法を工夫していく必要がある。</p>		